【北海道】町民防災訓練「今金町防災を考えるつどい」で防災意識の向上 🥝 国土交通省

- ○「後志利別川大規模氾濫に関する減災対策協議会」で検討された減災に関する取り組み方針に基づき、町民防災 訓練「今金町防災を考えるつどい」を実施し住民の防災意識の向上を図りました。
- 〇大規模な水害に備えた住民の避難訓練・炊き出し訓練、気象台による「檜山地方の気候特性」「H28の台風・大雨」 等について講演を実施しました。また、函館開発建設部からは、今年の平成28年度台風の概要等のパネル及び 災対車の展示を実施しました。

町民防災訓練「今金町防災を考えるつどい」概要

的:近年、大雨がもたらす災害が全国各地で発 生しおり、今年は北海道でも台風による被 害が各地で発生していることから災害に強 い町づくりの一環として町民の防災意識向

上を目的に開催するもの

実 施 日: 平成28年11月6日(日) 実施場所: 今金町総合体育館(今金町字今金453番地)

催:今金町

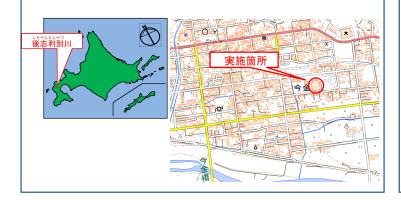
参加機関:今金町、渡島総合振興局、函館地方気象台、

今金消防署、函館開発建設部ほか

参加人数:約150人

訓練内容:避難訓練、炊き出し訓練、防災に関わる講

演、災対車展示、各種パネル展



実施状況





避難訓練

■ 今金町防災を考えるつどい



炊出し訓練



講演

災対車展示